

平成27年度
事業報告

社会福祉法人高浜市社会福祉協議会

平成27年度 事業報告

社会・経済情勢の変化等の中において、生活困窮者自立支援法をはじめ、今年度に新たに施行される社会福祉制度並びに今後の見直しが予定されている法制度について、円滑な制度運用と効果的な実践になるような対応が求められています。そこで欠かすことのできないのが地域住民の互助・共助の基盤づくりであり重要な鍵とされています。

また、住み慣れた高浜でいつまでも安心して暮らし続けられるように、民生児童委員をはじめ町内会やまちづくり協議会などと協力しながら、地域での福祉課題、生活課題を発見し解決していくことのできる地域住民の互助・共助の基盤づくりをすすめていくことが本会の重要な役割であると考えています。

こうした状況の中、本会の使命である『かけがえのない一人ひとりを大切にし、助けあい、支えあいの心を地域に広げます。そして、だれもが幸せで笑顔あふれるまち「たかはま」を目指します。』を果たすため、以下の事業に取り組んでまいりました。

1 高浜版地域包括ケアのさらなる推進

「いきいき広場」に寄せられる相談内容も重層化・複雑化した相談が寄せられるようになったことから、いきいき広場に「権利擁護支援センター」が高浜市によって設置され、本会が運営を担うこととなりました。

相談窓口やケース検討会議等において、その人が地域で安心して暮らしていけるような適切な支援計画を作成・実施できるよう権利擁護の幅広い視点を持ってスーパーバイズを行える体制の充実に努めました。

2 「安心生活応援プラン事業」の基盤を活かした、地域福祉の推進

悲惨な孤立死、虐待などを発生させない地域づくりを進めるための「安心生活応援プラン事業」では、地域から寄せられた悩みごとについて、民生児童委員、地域の皆さんとともに検討し、課題解決に取り組んでまいりました。

また、平成27年度から生活困窮者自立支援法が施行されたことから「生活困窮者自立相談支援事業」を本会が受託をし、権利擁護支援センター事業との連携を十分に図りながら、複合的な課題を抱える生活困窮者が住み慣れた高浜で安心して暮らしていけるまちづくりに取り組んでまいりました。

3 ボランティア活動の推進

高浜市から受託する元気な高齢者を応援する「いきいき健康マイレージ事業」では、ボランティア活動を通じた生きがいや健康づくりを支援してまいりました。

さらに、ボランティア活動を通じて地域住民同士の助け合い、支えあい活動が展開されていくように、ボランティア養成・研修において、日常の暮らしに役立ち、地域の見守り支えあいに結びつく内容を企画しました。

4 子育て支援事業の推進

本会では高浜南部保育園、中央保育園、中央児童センター、中央児童クラブ、家庭的保育所、託児所及び心身障害児福祉施設みどり学園と幅広い子育て支援事業を行っています。

子育て支援の理念として、子どもの最善の利益を考慮し、その増進を図りました。そして、豊かな人間性を持った子どもを育成していくとともに、子どもの保護者、地域の子育て家庭への支援を行いました。また、子育て支援センター、こども発達センター等関係機関との連携を図り、安心して子育てができる環境整備に努めました。

5 障害者の地域生活支援づくり

平成25年度に高浜市から障害者相談支援事業を全面的に受託したことにとともに、障害者地域自立支援協議会の「障害福祉サービス部会」で「移動支援のガイドライン」の作成に関わったり「運営会議」で地域課題を抽出したりするなど、障がいのある人の生活を支援するためのしくみや形を整備することに努めました。

また、新たに企業や商工会、ハローワーク、障害者就業・生活支援センター、病院などを新たにメンバーに加えて、高浜市障害者就労支援会議を開催し、市の就労支援についての課題を共有し、具体的な対策について話し合いました。

6 高齢者への在宅福祉サービスの充実

介護保険制度による在宅福祉サービスを安心して利用していただけるよう、確実にサービスを提供していける体制づくりや、住民互助による在宅福祉サービスの充実に努めてまいりました。

さらに、高齢化にとともに在宅で生活することが難しい認知症高齢者がますます増加することが見込まれることから、新たな施設として、認知症になっても住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと暮らせるよう、子どもから高齢者、障がい者も含め、誰もがともにいきいきと暮らせる地域共生型福祉施設の整備を進めてまいりました。

7 地域福祉活動の推進

地域福祉の推進役としての経験を活かし、地域福祉活動計画を高浜市とともに一体的に策定しました。

8 法人内連携の強化・人材の育成

本会における事業所の位置づけを再認識し、本会の使命『かけがえのない一人ひとりを大切に、助けあい、支えあいの心を地域に広げます。そして、だれもが幸せで笑顔あふれるまち「たかはま」を目指します。』を組織全体、全職員で取り組めるよう体制整備に努めてまいりました。

[主要成果]

I 社会福祉事業

1 法人運営事業

【決算額：559,751,161円】

(1) 法人運営事業

【決算額：190,353,918円】

① 会員募集

社会福祉協議会の会員として納めていただく会費は、ボランティア活動をはじめとした様々な地域福祉活動を実施していくうえでの大切な財源のひとつとなっています。多くの皆様が本会事業の趣旨に賛同し会員となり地域福祉活動を支えてくださいました。

区 分	会 費	会員数	(備 考)
一 般 会 員	2,450,476円 (2,421,227円)	8,468人 (8,397人)	年額 300円/口
特 別 会 員	58,000円 (62,000円)	57人 (33人)	年額 1,000円/口
法人(団体)会員	506,000円 (480,000円)	39社 (35社)	年額 2,000円/口
合 計	3,014,476円 (2,963,227円)	—	—

② ボッチャ普及の取り組み

だれでも気軽に楽しめる障がい者スポーツ「ボッチャ」の普及を通して、障がいに対する理解の促進、年代を問わないコミュニケーションツールとして活用できるように取り組みました。

■ ボッチャ普及連絡会の開催

回数：年間5回 参加人数：延べ44名

■ ボッチャ普及の取り組み

取り組み	回数	参加者(人)
さわやかふれあい講座 (ボッチャを使ったオリジナルゲーム作り) 「いつでも・どこでも・誰でもできるゲームを考えよう！」	2	のべ22
健康自生地フェスタでのボッチャ体験コーナー	1	80
わくわくフェスティバル 企画 ～輪 たかはまオリジナルボッチャゲーム～	1	385
第2回たかはまボッチャ競技大会	1	80

(2) 基本財産積立事業

【決算額：0円】

積立金残高	2,100,000円 (2,100,000)
-------	------------------------

(3) 退職給与積立事業 【決算額：11,974,613円】

退職共済預け金残高	16,065,750円	(16,846,950円)
積立預金残高	7,570,512円	(7,569,925円)
預貯金残高	36,460,330円	(32,428,446円)
計	60,096,592円	(56,845,321円)

(4) 福祉基金運用事業 【決算額：6,628円】

福祉基金残高	7,312,000円	(33,692,000円)
--------	------------	---------------

(5) ボランティア基金運用事業 【決算額：0円】

ボランティア基金残高	9,363,000円	(9,363,000円)
------------	------------	--------------

(6) 地域共生事業 【決算額：357,416,002円】

高齢者、障がい者、子どもに対する、さまざまな支援事業を行っていることを活かし、子どもから高齢者まで誰もが利用可能な地域共生型福祉施設の設置、運営を進めています

2 地域福祉活動部門(自主事業) 【決算額：14,198,223円】

(1) 地域福祉活動事業 【決算額：7,467,027円】

① CAPプログラム助成事業

子どもへの暴力防止プログラム事業	1校 (3校)	160,540円 (291,040円)
------------------	------------	------------------------

② 社会福祉協力校(福祉実践教室開催校)指定事業

社会福祉協力校指定(助成)事業	8校 (8校)	800,000円 (800,000円)
-----------------	------------	------------------------

③ 心配ごと相談事業

市民の日常生活のあらゆる相談に対し、専門家である弁護士が応じ、適切な助言、援助を行い、相談支援体制の強化を図るとともに地域住民の福祉の増進に努めました。

■相談所開設日数 24日(月2回)

相談内容	相談件数
離婚	12 (14)
相続	11 (21)
金銭トラブル	9 (8)
家庭内・夫婦間トラブル	32 (13)
不動産トラブル	15 (16)
借金・自己破産	2 (9)
その他	21 (13)
合計	102 (94)

④ 車椅子貸出事業

在宅の要介護者及び身体障害者等に対し車椅子を貸し出し、日常生活の便宜や外出の促進を図り、その福祉の増進に努めました。

■利用状況（年度末所有台数 51 台） 44 台稼動

利用者数 147 人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
貸出(件)	37(35)	41(25)	33(26)	30(24)	33(30)	36(32)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30(38)	29(38)	32(29)	25(32)	28(25)	36(32)	390(366)

⑤ 助成事業

福祉団体の活動を支援し、福祉の増進に努めました。

区分	団体(園)数	助成額(円)
福祉団体に対する助成	16(16)	1,139,000(1,149,000)
一般助成	11(11)	404,000(504,000)
指定助成	1(1)	435,000(435,000)
特別事業助成	4(4)	300,000(210,000)
高齢者と園児とのふれあい事業	3(4)	29,956(35,352)
計		1,168,956(1,184,352)

⑥ わくわくフェスティバル

「つながり、支え合い、安心のしくみづくり」を基本理念として、地域に暮らす一人ひとりが共に支えあう地域福祉活動を推進するために開催しました。

- ・主 催 高浜市わくわくフェスティバル実行委員会
- ・日 時 11月1日(日) 午前9時30分～午後3時00分
- ・場 所 高浜市いきいき広場一帯
- ・テ ー マ もっとつながれ「話・輪・和 つながりの輪は∞(無限大)」
- ・出展団体 ボランティア・市民団体等 60団体(60団体)
- ・協力団体 ボランティア・賛助企業等 11団体(8団体)
- ・ボランティア 述べ235人(218人)
- ・来場者数 3,500人(3,600人)

(2) ボランティアひろばセンター事業

【決算額：4,957,280円】

27年度は、昨年度の団体訪問・事業所訪問でよせられたご意見をもとに、新たなつながりづくりに積極的に取り組んでまいりました。個人だけでなく、団体間の連携や、新しい取組などをしっかりサポートしていけるボランティアひろばセンター運営に努めました。

ボランティア活動人材の発掘と育成に努め、活動への参加促進を図りました。

■ ボランティア登録

	人数等
団 体	119団体 1,631人 (114団体 1,670人)
個 人	88人 (84人)
合 計	1,719人 (1,754人)

■ ボランティア保険

	件数等
活動保険	1,372件 (1,395件)
行事保険	41件 (37件)
移送保険	16件 (12件)

■ ボランティア相談・コーディネート

	件数
ボランティアの支援相談	332 (456)
ボランティアの活動相談	1 (3)
コーディネート件数	333 (459)

■ ボランティアセンターだよりの発刊 年4回 (全世帯配布)

■ ボランティア講座の開催

講 座 名	回数 (回)	参加者 (人)
さわやかふれあい講座 「いつでも・どこでも・誰でもできるゲームを考えよう！」	2	のべ22
災害ボランティアコーディネーター養成講座	3 (公開講座を含む)	17 (21)
手話奉仕員養成講座 基礎課程	22	12 (20)

■ ボランティア井戸端会議の開催

日 時 2月27日 (土) 10:00～12:00
場 所 いきいき広場 いきいきホール
参加者 31人 (31人)

(3) ふれあいサービス事業

【決算額：1,446,008円】

市民参加と協力による相互扶助の精神に基づき、家事、介護、移送サービス等を提供し、福祉の向上に努めました。平成27年度は、ボランティア広場センターと連携し、ふれあいサービスの人材確保及び育成に努めました。

■会員登録

	人数 (人)
利用会員	92 (107)
協力会員	29 (24)
賛助会員	61 (1)

■活動状況

	件数
家事援助サービス	342 (356)
介護サービス	127 (176)
障がい者自立支援サービス	0 (0)
子育て支援サービス	79 (55)
移送サービス	816 (868)

■人材確保及び育成の取組み

講座名	開催日	場所	参加者(人)
ふれあい力養成講座 「精神障がいについて 楽しく知ろう！」	8月3日	いきいき広場	11

(4) こころん号貸出事業

【決算額：327,908円】

■利用状況

	利用実績
件数	174 (134)

3 地域福祉活動部門(受託事業)

【決算額：68,156,079円】

(1) 安心生活応援プラン事業

【決算額：402,984円】

■ニーズキャッチの組みづくり

- ・ひとり暮らし高齢者のニーズ把握

民生・児童委員のご協力により、ひとり暮らしの方に、日頃の生活において困っていることや不安なことの聞き取り調査を行いました。

対象者：65歳以上の高齢者数 8,716人

調査総数：987人 男348人・女639人

■地域の見守りネットワークづくり

(高浜南部まちづくり協議会)

- ・地域において日中孤立になる可能性がある75歳以上の高齢者と未婚の子世帯を対象に、地域の方に訪問していただきました。
- ・まちづくり協議会と訪問の状況共有：毎月1回
- ・「青空市」の開催：毎週日曜日

(吉浜まちづくり協議会)

- ・地域の困りごと及び見守りを「お互いじゃんネット」事業につなげるため、毎月1回吉浜まちづくり協議会高齢者生きがいグループと意見交換をしました。

(2) 権利擁護支援センター運営事業

【決算額：7,784,172円】

重層化・複雑化する相談等に対し、権利擁護の幅広い視点での対応を推進する権利擁護支援センターの運営を行いました。

■権利擁護支援センター先進地実習

実習先 愛知県知多市 NPO法人知多地域成年後見センター

実習期間 11月16日～11月27日

12月 7日～12月18日

■権利擁護専門相談の開催

開催回数 14回（弁護士と福祉職 10回、司法書士と福祉職 4回）

相談件数 14ケース

■権利擁護支援研修会の開催

講師 上田 晴男氏（全国権利擁護支援ネットワーク事務局長）

場所 いきいき広場3階 研修室A（全3階）

	1回目	2回目	3回目
日時	6月11日（木） （15:00～17:00）	10月15日（木） （15:00～17:00）	2月8日（月） （15:00～17:00）
テーマ	支援と見立て	意思決定支援	虐待ケースの見立て と支援の組み立て
参加者	23名	23名	28名

■権利擁護フォーラムの開催

テーマ 「後見人に学ぶ！」

日時 3月17日（木）10:00～12:00

場所 いきいき広場 2階ホール

参加者 77人

(3) 生活支援員派遣事業

【決算額：1,505,834円】

判断能力の不十分な高齢者等に対し、福祉サービスに係る情報提供及び利用援助並びに金銭管理等を行う生活支援員を派遣し、要介護者等がよりよい福祉サービスが受けられるよう支援しました。

区分	利用者（人）	延べ支援回数（回）
障がい者	15（8）	397（281）
高齢者	13（12）	556（205）

新規利用者 10件

(4) 高齢者給食サービス事業

【決算額：10,354,847円】

65歳以上の一人暮らしと高齢者世帯を対象に、市内の7店の協力を得て、毎日夕食を配達し、在宅において継続した自立支援と安否確認に努めました。

■ 1食単価 600円

区 分	利用者数 (人)	延べ配食数 (食)
自立支援 (本人負担350円)	93	14,248
見守り (本人負担450円)	14	1,390
計	107	15,638

(5) 宅老所管理運営事業

【決算額：6,115,115円】

■ 新規登録者数 26人

■ 施設延利用者数 6,487人 (6,597人)

■ 施設別利用状況

区 分	利用者 (人)	1日当たり (人)
じい&ばあ	1,194 (1,328)	7.8 (8.7)
いっぷく	1,710 (1,629)	16.6 (15.5)
あっぼ	816 (1,033)	8.0 (10.3)
こっこちゃん	1,352 (1,081)	13.1 (10.7)
悠遊たかとり	1,415 (1,526)	13.7 (15.0)
合 計	6,487 (6,597)	

(6) 送迎サービス事業

【決算額：1,316,756円】

宅老所、気軽に体操教室、高齢者転ばん教室参加者への送迎を実施しました。

区 分	回数 (片道：1回)	延べ人数 (人)
宅老所	718 (702)	2,859 (2,512)
気軽に体操教室	60 (30)	394 (88)
転ばん教室	34	178

(7) いきいき健康マイレージ事業

【決算額：4,853,492円】

■ 登録状況

区 分	登録者 (人)
健康づくり活動	1,009 (899)
福祉ボランティア活動	161 (175)
合計	1,170 (1,074)

※ 活動重複者：113名 (150名)

■ 福祉ボランティア活動受入施設

区 分	施設数
高齢者関連施設	26 (25)
子育て関連施設	22 (22)
障がい者関連施設	5 (5)

(8) ライフサポートアドバイザー（LSA）派遣事業 【決算額：1,762,966円】

市内にある高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）、県営赤松住宅、県営葭池住宅で生活する高齢者に対して、生活援助員を派遣しました。

区 分	県営赤松住宅	県営葭池住宅	計
派遣日数	243 (244)日	243 (244)日	486 (488)日
緊急通報	1 (0)件	8 (12)件	9 (12)件
誤報	15 (11)件	15 (18)件	30 (29)件
生活相談	5 (3)件	2 (0)件	7 (3)件
対人関係	4 (0)件	0 (2)件	4 (2)件
その他	54 (21)件	16 (18)件	70 (39)件

(9) 居宅介護等支援給付事業 【決算額：19,709,151円】

介護用品や理・美容サービスが購入できる居宅介護支援券について、指定事業者の登録や居宅介護支援券の換金業務を行い、居宅における介護を側面的に支援しました。

区 分	店舗数	換 金 額 (円)
介護用品販売業	16 (16)	10,845,600 (10,616,500)
理容業	22 (24)	2,506,300 (2,711,000)
美容業	29 (28)	2,228,100 (2,321,000)
その他	3 (3)	670,000 (568,500)
合 計	70 (71)	16,250,000 (16,217,000)

(10) 生活困窮者自立支援事業 【決算額：14,300,762円】

いきいき広場において開設された生活困窮相談窓口に自立相談支援員を配置し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施し、生活困窮者の自立促進を図りました。

■ 相談件数

区 分		合 計
相談受付総数（本人未特定の相談を含む）		164件
新規相談受付件数（本人同意なしを含む）		128件
うち	家計相談支援事業利用	6件
	自立相談支援事業による就労支援利用	6件
支援実績（面談）支援実施延べ回数		366件
支援実績（支援調整会議）プラン及び評価		22件

4 地域福祉活動部門(資金貸付) 【決算額：435,000円】

(1) 生活福祉資金貸付事業 (総合支援資金) 【決算額：207,000円】

	件数	合計金額 (円)
貸付	0 (0)	0 (0)

※ 貸付限度額 200,000円/月額/世帯

※ 愛知県社会福祉協議会からの受託事業

(2) 愛の援護資金貸付事業 【決算額：85,500円】

	件数	合計金額 (円)
貸付	1 (2)	85,500 (200,000)
償還	0 (10)	0 (80,000)
免除	0 (0)	0 (0)

※ 貸付限度額 100,000円/世帯

(3) 法外援護資金貸付事業 【決算額：142,500円】

	件数	合計金額 (円)
貸付	13 (35)	142,500 (549,650)
償還	24 (45)	162,000 (618,650)

※ 貸付限度額 30,000円/人

(4) 高等学校奨学金貸付事業 【決算額：0円】

	件数	合計金額 (円)
貸付	0 (0)	0 (0)
償還	0 (0)	0 (0)

5 地域福祉活動部門(共同募金) 【決算額：4,943,000円】

(1) 高齢者福祉事業 【決算額：773,200円】

■ふれあいサービス事業

■車いす貸出事業整備費

(2) 障害児(者)福祉事業 【決算額：403,000円】

■おもちゃライブラリーの運営

■こころん号貸出事業

(3) 児童福祉事業 【決算額：1,100,000円】

■社会福祉協力校指定事業

■子どもへの暴力防止プログラム事業

(4) ボランティア等事業 **【決算額：2,435,000円】**

- 安心生活応援プラン事業
- 社会福祉協議会広報紙「ふくし」の発行
- 高浜市わくわくフェスティバル

(5) 歳末助けあい事業 **【決算額：231,800円】**

- 新入学児童・生徒への支援

6 障がい者支援部門 **【決算額：41,236,067円】**

(1) 障がい者相談支援事業 **【決算額：41,236,067円】**

「働きたい」を実現するため、障がい者のつながりを広げることを基本目標に、総合コーディネーター及び就労担当相談員を障害者相談支援事業所に配置し、企業、関係機関、地域と連携を図り障がい者の就労支援体制、就労後のフォロー体制の構築に取り組みました。

障がい者のケース会議や障害福祉サービス事業所の会議を通じて、地域の課題を抽出し障害者地域自立支援協議会に挙げて検討しました。また、本会の中央保育園での障がい者雇用など計6人の障がいのある人の雇用を実現しました。

①相談支援

■早期発見、早期相談

- ・相談支援担当2名、計画相談担当4名を配置して、障害福祉サービス利用希望者が、スムーズに利用開始できるよう体制を整備。

■本人や家族が就労や生活についてイメージできる相談支援

- ・こども発達センターと共同で、障がい者の家族に対して、将来の就労や生活イメージを持つための研修会を開催。

■その人に必要な支援を考える。

- ・ケース検討会や障害福祉サービス事業者等連絡会議で話し合われた地域課題のうちグループホーム、移動手段について障害者地域自立支援協議会に挙げて検討し、障害福祉サービス検討部会を立ち上げ、「移動支援のガイドライン」の作成に関わりました。
- ・精神障がいについての理解を深め、ボランティアやふれあいサービス会員を確保して、インフォーマルサービスにつなげるため、本会の地域福祉部門と連携して「ふれあい力養成講座」を開催。

■その他

- ・安城特別支援学校学区の障害者相談支援事業所が集まって、相談支援、生活支援についての勉強会を毎月開催（12回）。
- ・安城特別支援学校地区別懇談会に参加して、保護者とともに地域に必要な内容

を話し合い、勉強会や障害福祉サービス事業所見学会などを共同企画して実施しました（地区別懇談会の開催：5回）。

②就労支援

■学校などとの連携確立

- ・こども発達センターと共同で、障がい者の家族を対象に、将来の就労や生活イメージを持つための研修会を開催。

■障がい者施設との連携

- ・市内の就労移行支援事業所などを訪問し、就職希望者について打合せや就労に関する情報収集を行い、就職に向けての支援を実施。（12名）
- ・高浜市内の就労移行支援事業所などの事業所が毎月集まって、就労支援についての勉強会を開催（8回）。
- ・安城特別支援学校学区域の就労移行支援事業所などの事業所が集まって、就労支援についての勉強会を開催（10回）。
- ・地域の就労支援についての知識とスキルの向上を図るため、「J C-N E Tジョブコーチセミナー i n 西三河南部」（碧南市）を共同開催。

また、障がいのある人を対象として、障がいのある人が、模擬仕事体験や座談会を通じて自分が得意なことやできることを知り、働く意欲や自信につなげることを目的に「たかはまはたらコフォーラム2015」を開催（高浜市：参加者20名）。

■アセスメントメニュー

- ・高浜市総合サービス株式会社でのチャレンジ雇用（高浜市役所本庁の清掃業務）を実施。（2名）

■職場開拓

- ・市内の企業を訪問して職場開拓を行い、雇用に向けて業取り組んだ（12社）。12社のうち、5社に就職。

■就労支援

- ・面談や職場見学、職場実習などの就労支援を実施（20名）。そのうち6名が就職。

■定着支援、

- ・面談や職場訪問などの定着支援を実施（23人）

■広報「たかはまはたらコ通信」の発行

年1回各200部発行（チャレンジサポートたかはま委託）

7 在宅福祉サービス部門

【決算額：225,413,703円】

(1) 訪問介護事業

【決算額：77,905,199円】

スマートフォンなどの活用により、利用者情報の随時把握、職員の業務管理の適正化も図ることができ、情報の共有が以前よりスムーズに行えるようになりました。他事業所との連携とヘルパー研修を重視し、利用者のニーズに応えられるよう質の向上に努めました。

■訪問介護

区分	延べ利用者(人)	延べ利用回数
事業対象者	5 (-)	24 (-)
要支援1	108 (148)	652 (812)
要支援2	345 (385)	2,729 (2,806)
要介護1	275 (296)	4,266 (5,131)
要介護2	260 (226)	5,617 (4,199)
要介護3	167 (186)	3,084 (2,667)
要介護4	147 (139)	2,847 (2,113)
要介護5	124 (134)	2,892 (3,083)
合計	1,431 (1,514)	22,111 (20,811)

(2) 訪問入浴介護事業

要介護状態又は要支援状態にある利用者に対し、心身の特性を踏まえ、残存機能を活かしながら、清潔の保持、気分転換をしていただけるよう居宅における入浴のサービスに努めました。

各関係機関と綿密な連携を図り、利用者1人1人のニーズにあわせ創意工夫に努めました。

区分	延べ利用者(人)	延べ利用回数
要支援1	—	—
要支援2	12 (17)	103 (117)
要介護1	0 (3)	0 (6)
要介護2	16 (31)	72 (136)
要介護3	52 (29)	271 (133)
要介護4	41 (39)	198 (155)
要介護5	65 (58)	290 (266)
合計	186 (177)	934 (813)

(3) 定期巡回訪問介護事業

利用者の身体の状態や生活の状況にあわせ柔軟に対応し、生活全般を支えられるよう努めました。

ケアマネジャーや訪問看護との連携を綿密にとり、安心して在宅生活を送れるよう努めました。

区分	延べ利用者(人)	延べ利用回数 (回)
要介護1	16 (15)	1,345 (1,254)
要介護2	6 (5)	413 (295)
要介護3	1 (3)	6 (233)
要介護4	0 (0)	0 (0)
要介護5	6 (0)	649 (0)
合計	29 (23)	2,413 (1,782)

(4) 小規模多機能型居宅介護事業

【決算額：18,284,541円】

地域密着型サービス事業所として、地域との交流を視野に入れサービス提供をしてきました。

さわたりふれあいサロンの行事参加、中央保育園・みどり学園への卒園プレゼントなど小規模多機能型居宅介護「オリーブ」が地域と交流し地域住民に認知してもらえるよう活動しました。

■主な行事

- ・季節行事（初詣、節分、ひな祭り、花見、こどもの日、菖蒲見学、七夕、お月見会、遠足、ハロウィン、クリスマス会、バレンタイン等）
- ・避難訓練
- ・地域交流（保育園訪問、さわたりふれあいサロン行事参加等）
- ・施設交流（市内事業所作品展出展、南部デイサービス行事参加等）

■利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	6(4)	6(4)	6(5)	6(5)	7(5)	8(5)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
7(5)	7(6)	7(6)	6(6)	6(6)	6(6)	78(59)

■利用者要介護度（平成28年3月末現在）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数(人)	0(2)	1(1)	3(2)	2(1)	0(0)	0(0)	0(0)	6(6)

(5) こころんサービス事業

【決算額：46,030,396円】

ひきつづき障害相談員とのミーティングを定期的に持ち、情報の共有化、問題点の可視化、短期目標の設定等を行ってきました。自立に向けて何が必要かを明確にし、ニーズに応えられるよう努めます。

■利用状況

区分	延べ利用者 (人)	延べ利用時間
居宅介護	530 (534)	6,834 (6,609)
同行援護	54 (36)	396 (610)
重度訪問介護	12 (12)	74 (76)
移動支援	431 (568)	2,451 (4,527)
日中一時支援	192 (225)	2,919 (4,471)
合計	1,219 (1,375)	12,674 (16,293)

(6) 通所介護事業

【決算額：53,927,519円】

要介護状態又は要支援状態にある高齢者の方に対し、心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じ、自立した生活が送れるように努めました。

南部保育園の園児との交流、夏祭り、運動会でのボランティアさんとの交流を行い、地域とのかかわりができる様に努めました。

さらに、医療面では胃ろう、吸痰導尿などが必要な方が安心してご利用できるよう各関係機関と綿密な連携を図り、ご家族、利用者の方への総合的なサービスの提供に努めました。

■南部デイサービスセンター

■主な行事

- ・誕生日会（毎月）
- ・季節行事（花見、七夕、敬老会、運動会、忘年会、初詣、節分等）

■利用実績

区 分	延べ利用回数
要支援1	0 (98)
要支援2	2 2 7 (322)
要介護1	1, 7 3 3 (2, 171)
介護2	1, 1 8 4 (1, 272)
要介護3	1, 0 4 8 (1, 097)
要介護4	8 4 4 (745)
要介護5	4 6 6 (501)
合 計	5, 5 0 2 (6, 206)

(7) 障害児（者）デイサービス事業

【決算額：1,448,000円】

障がい児（者）がその有する能力及び適正に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護等を行いました。

■利用状況

区 分	延べ利用者（人）
生活介護	2 2 7 (106)
放課後デイ	2 4 (49)
合 計	2 5 1 (155)

(8) 認知症対応型共同生活介護事業

【決算額：27,818,048円】

要介護者であって認知症状態にある高齢者に対し、共同生活において家庭的な環境の下で、食事を一緒に作り、洗濯物を干したり、一緒に掃除をしたり、生活の中での活動を通じて残存機能維持を図りました。又、認知症の進行防止と体力維持に向けて散歩を日課とし、本人の生活スタイルや希望に応えることを大切にしました。

■ グループホーム「あうん」

■ 主な行事

- ・ 季節行事（相撲部屋見学、花見、七夕、クリスマス会、市外・県外外出等）
- ・ 家族交流会（年2回）、家族定例会（年4回）
- ・ 他施設と行事交流（音楽・体操・餅つき）
- ・ 学校との交流（認知症学習への協力）
- ・ ボランティア活動（毎月清掃活動に参加）
- ・ 避難訓練

■ 入居状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数(人)	6(6)	5(6)	6(6)	6(6)	6(6)	6(6)
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6(6)	6(6)	6(6)	6(6)	6(6)	6(6)	71(72)

■ 利用者要介護度（平成28年3月末現在）

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数(人)	4(0)	0(1)	0(3)	2(2)	0(0)	6(6)

8 子育て支援部門(自主事業)

【決算額：298,285,323円】

(1) 南部保育園管理運営事業

【決算額：130,059,489円】

民間保育所である高浜南部保育園の特性を十分に生かし、延長保育、一時保育、乳児保育、障がい児保育など多様化する保育ニーズに柔軟に対応し、共働き家庭の保育を支援するとともに、養護の行き届いた環境のもとで、心身の健全な育成に努めました。

■ 入園状況（月平均138.7人）

定員	年間延べ園児数(人)
120	1,665(1,674)

■ 年齢別

0歳児	1～2歳児	3歳児	4～5歳児	計
5.6人 (5.8人)	43.9人 (43.8人)	29.9人 (29.8人)	59.5人 (60.08人)	138.9人 (139.5人)

一時的保育事業

保護者の就労、疾病等緊急事由により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を預かり、保護者の負担を和らげるよう子育て支援に努めました。

■ 受け入れ状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
人数(人)	52(53)	21(44)	25(45)	57(54)	54(51)	46(46)	63(48)
11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	
56(37)	62(35)	93(42)	98(46)	108(84)	735(585)	2.5(2.0)	

(2) 中央保育園管理運営事業**【決算額：139,088,645円】**

園児や保護者が不安にならず、安心していただけるよう保育に努めました。児童センターとの連携を持ち、地域に根ざした保育園になるよう取り組みました。

■ 入園状況（月平均 197人）

定員	年間延べ園児数（人）
190	2,364 (2,175)

■ 年齢別

0歳児	1～2歳児	3歳児	4～5歳児	H27合計
9.0人 (9.0人)	33.0人 (33.0人)	49.2人 (44.4人)	105.8人 (94.8人)	197人 (181.2人)

(3) 家庭的保育事業**【決算額：10,409,676円】**

託児所「キッズルームこころん」に併設し、家庭的な雰囲気の中で障がい児も含め保育し子育て家庭を支援しました。

■ 利用状況（月平均4.6人）

定員	年齢	年間延べ利用者（人）
5人	0歳児	0 (0)
	1歳児	31 (32)
	2歳児	24 (24)
	計	55 (56)

(4) 託児所運営事業**【決算額：1,486,498円】**

■ 利用状況 月平均 49.0人(26.0人) 定員5名

年齢	0歳児	1～2歳児	3歳児	4～5歳児	延べ人数
人数	364 (96)	184 (130)	4 (53)	37 (34)	589 (313)

(5) 中央児童センター管理運営事業**【決算額：10,349,083円】**

乳幼児親子に対し、発達センターと連携し健診後の気になる子のフォローとして、集団生活の経験を通し問題の軽減や改善を図り就園につなげていく親子教室や、児童に対し、豊かで多様な経験ができるような行事やクラブ活動を提供しました。

■ 受入状況

	利用者（人）
自由遊び	4,478 (5,189)
運動遊び	6 (39)
母親クラブ	566 (638)
子どもクラブ	1,147 (944)
親子教室	1,387 (1806)
センターキッズ	704 (—)
行事	340 (448)
計	8,628 (9,064)

(6) 中央児童クラブ運営事業**【決算額：6,891,932円】**

昼間保護者のいない家庭の小学生1～6年を対象に放課後や学校休業日の預かりをしています。異年齢集団の中で相手を思いやることや、陶芸や木工等のさまざまな活動を経験できる機会を設けたりし、一人ひとりが楽しく安心した放課後を過ごせるようにしました。

■ 受入状況

	在籍数 (人)	延人数 (人)
4月	44 (41)	663 (598)
5月	42 (42)	569 (552)
6月	41 (42)	706 (584)
7月	50 (42)	760 (667)
8月	52 (52)	611 (630)
9月	43 (37)	595 (506)
10月	42 (39)	667 (558)
11月	39 (38)	533 (474)
12月	37 (38)	473 (476)
1月	37 (35)	456 (428)
2月	36 (35)	458 (443)
3月	37 (34)	560 (516)
計	500 (475)	7,051 (6,432)

9 子育て支援部門(受託事業)**【決算額：20,783,373円】****(1) みどり学園管理運営事業****【決算額：20,783,373円】**

小学校就学前の心身の発達に遅れのある児童をその保護者とともに集団療育し、児童の社会生活適応能力及び基本的な生活習慣の自立促進並びに保護者の家庭における療育方法の習得に努めました。

低年齢の幼児とその保護者を早期に療育につなげるため、保健福祉グループの1歳半健診事後教室にスタッフとして参加しました。また、増設して2年目となる低年齢グループの療育活動充実に努めました。

こども発達センター専門職や保健師等関係機関と連携し、保護者研修や保護者個別相談を実施することができました。

子どもの発達支援だけでなく家族支援も求められてきており、OB・地域とのつながりにも重点を置きながら、ふれあい教室やなつまつり、運動会などを行いました。

■利用者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者(人)	359 (228)	430 (375)	483 (355)	675 (485)	338 (634)	358 (513)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
418 (599)	314 (370)	403 (388)	431 (439)	516 (432)	483 (470)	5,208 (5,288)	434.0 (440.7)

II 公益事業

10 在宅福祉サービス部門

【決算額：22,417,622円】

(1) 居宅介護支援事業

【決算額：22,417,622円】

要介護状態又は要支援状態にある高齢者等に対し、利用者の心身の状況やその環境に応じて、利用者の意思及び人格を尊重し、各関係機関との綿密な連携を図り、適正な居宅介護支援に努めました。

■延べ利用者：1,568人(1,927人)

■1月当たり平均：130人(160人)

■利用者要介護度(平成28年3月末現在)

区分	要支援1	要支援2	総合事業	要介護1	
人数(人)	1(8)	9(10)	4(-)	32(51)	
	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	37(43)	19(27)	13(11)	7(8)	122(158)

■介護認定調査件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	40(74)	30(68)	40(58)	40(58)	34(58)	29(55)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
36(52)	30(40)	26(32)	25(48)	34(57)	24(59)	388(659)

III 収益事業

11 地域福祉活動部門(自主事業)

【決算額：261,776円】

(1) 収益事業(自動販売機設置事業)

【決算額：261,776円】

社会福祉制度の維持・充実を図るには、本会においても財源調達力を高める必要があることから、飲料水自動販売機の設置による自主財源の確保に努めました。

■設置場所 高浜南部保育園 1台
 小規模多機能型居宅介護事業所「オリーブ」 1台
 いきいき広場3階 2台

		高浜南部 保育園	小規模多機能 型居宅介護 「オリーブ」	いきいき広場	計
売上本数 (本)	年間	1,285 (1,062)	1,068 (1,185)	7,251 (7,038)	9,604 (9,825)
	月平均	107 (134)	89 (99)	604 (586)	800 (818)
売上金額 (円)	年間	44,975 (56,070)	37,380 (41,475)	179,398 (158,186)	261,753 (255,731)
	月平均	3,748 (4,673)	3,115 (3,456)	14,950 (13,182)	21,813 (21,310)

※1本につき35円の売上

12 理事会、評議員会、監査会開催状況

■ 理事、評議員会 平成27年5月26日 いきいき広場 研修室

○主な議案

- ・平成26年度事業報告並びに収支決算の認定について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会臨時職員の雇用に関する規程の一部改正について（理事会）
- ・平成27年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1回）について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員の選任について（理事会）
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会理事の選任について（評議員会）
- ・地域共生型福祉施設にかかる福祉貸付資金借入について（理事会）

○報告事項

- ・地域共生型福祉施設について
- ・給食調理業務委託（高浜南部保育園・指定通所介護事業所）に係る随意契約について
- ・給食調理業務委託（中央保育園）に係る随意契約について

■ 理事、評議員会 平成27年9月14日 いきいき広場 健康ホール

○主な議案

- ・高浜市社会福祉協議会定款の一部改正について
- ・高浜市社会福祉協議会中央保育園の管理及び運営に関する規程の全部改正について（理事会）
- ・高浜市社会福祉協議会高浜南部保育園の管理及び運営に関する規程の全部改正について（理事会）
- ・高浜市社会福祉協議会職員の共済制度に関する規程の一部改正について（理事会）
- ・平成27年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2回）について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員の選任について（理事会）
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会理事の選任について（評議員会）

○報告事項

- ・地域共生型福祉施設について

■ 理事会、評議員会 平成27年12月14日 いきいき広場 研修室

○主な議案

- ・高浜市社会福祉協議会就業規則の一部改正について（理事会）
- ・高浜市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について（理事会）
- ・高浜市社会福祉協議会特定個人情報保護規程の制定について（理事会）
- ・高浜市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について（理事会）
- ・高浜市社会福祉協議会臨時職員の雇用に関する規程の一部改正について（理事会）
- ・平成27年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会一般会計補正予算（第3回）について

■ 理事会、評議員会 平成28年3月28日 いきいき広場 いきいきホール

○主な議案

- ・高浜市社会福祉協議会定款の一部改正について
- ・高浜市社会福祉協議会中央児童センターの管理及び運営に関する規程の一部改正について（理事会）
- ・高浜市社会福祉協議会家庭的保育事業の管理及び運営に関する規程の全部改正について（理事会）
- ・平成27年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会一般会計補正予算（第5回）について
- ・平成28年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会事業計画について
- ・平成28年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会予算について
- ・給食調理業務委託（中央保育園）に係る随意契約について
- ・給食調理業務委託（高浜南部保育園・指定通所介護事業所）に係る随意契約について
- ・地域共生型福祉施設地域交流スペース備品購入に係る指名競争入札参加業者の指名について
- ・地域共生型福祉施設地域福祉スペース備品購入に係る指名競争入札参加業者の指名について

○報告事項

- ・専決第1号 平成28年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会一般会計補正予算（第4回）について（理事会）
- ・専決第2号 点字プリンター購入に係る随意契約について（理事会）